

関 市 議 会

令和6年第3回定例会

(令和6年9月11日・12日・13日・17日)

代 表 質 問 順 序 表

順序	議席	氏 名	会 派 名	
1	8	池 村 真一郎	新 政 ク ラ ブ	11日午前～
2	7	田 中 巧	清 流 ク ラ ブ	11日午後～

一 般 質 問 順 序 表

3	13	栗 山 守	若 草 ク ラ ブ	11日午後～
4	16	市 川 隆 也	市 議 会 公 明 党	11日
5	18	渡 辺 英 人	新 政 ク ラ ブ	12日10:00～
6	14	足 立 将 裕	市 議 会 公 明 党	12日
7	2	安 達 克 也	清 流 ク ラ ブ	12日午後～
8	3	村 井 芙美加	新 政 ク ラ ブ	12日
9	20	小 森 敬 直	日本共産党関市議員団	12日
10	21	猿 渡 直 樹	日本共産党関市議員団	13日10:00～
11	10	武 藤 記 子	新 政 ク ラ ブ	13日
12	22	石 原 教 雅		13日午後～
13	6	長 瀬 敦 久	新 政 ク ラ ブ	13日
14	5	北 村 隆 幸	新 政 ク ラ ブ	13日
15	1	川 合 治 義		17日10:00～
16	4	岩 出 和 也	新 政 ク ラ ブ	17日

代 表 質 問

新 政 ク ラ ブ

議席8番 池 村 真一郎

- 1 南海トラフ地震の対策について
 - (1) 地震の被害予測とそれに基づく防災対策は
 - (2) 避難計画や避難所の整備状況、住民の避難訓練の実施状況は
 - (3) 地域経済への影響とその対策は
 - (4) 地震対策に関する教育や市民に対する啓発活動は

- 2 宅地造成及び特定盛土等規制法について
 - (1) 規制区域（案）の概要は
 - (2) 許可対象となる盛土規制は
 - (3) 今後の規制予定は
 - (4) 市民、事業者等への周知方法は

- 3 市内事業所の事業承継について
 - (1) 市内の事業所数の推移と現状は
 - (2) 事業承継に関するアンケート調査の結果は
 - (3) 事業所が抱える事業承継にかかる課題は
 - (4) 事業承継に対する支援策は
 - (5) 事業承継を推進するための今後の課題は

- 4 令和6年度中学生海外研修について
 - (1) 応募人数及び参加人数は
 - (2) 事前研修、現地研修、事後研修の内容は
 - (3) 参加した生徒の感想と成果は
 - (4) 今後の課題と来年度以降の計画は

- 5 こどもの居場所づくりの推進について
 - (1) こどもを取り巻く問題は
 - (2) 居場所の現状と課題は
 - (3) 居場所づくりへの支援は
 - (4) 今後どのように推進するのか

代 表 質 問

清 流 ク ラ ブ

議席 7 番 田 中 巧

1 防災の取組について

- (1) 災害時と平時の協力体制について
 - ア 災害時における企業の協力体制は
 - イ 協力企業における重機等の保有台数と緊急出動体制は
 - ウ 発災時の緊急出動対応訓練は
- (2) 災害時の避難場所について
 - ア 市民への周知は進んでいるか
 - イ 各地域で、実効性の高い訓練は行われているか
- (3) 避難所の電力確保について
 - ア 災害時の電力不足の想定と課題は
 - イ 現在の電力確保に関する対応や備えは
 - ウ 電力確保に備え、太陽光パネル等の設置を推進しては

2 空き家対策について

- (1) 市内の空き家及び危険空き家の現状は
- (2) 空き家を減らすための取組状況は
- (3) 空き家問題解消に向けた活用支援制度の現状と今後は
- (4) 税負担改正後の空き家所有者の認識の変化は

3 観光振興について

- (1) 観光振興プランニング・ディレクターの実績と今後の活動は
- (2) 観光振興施策と、その進捗状況は
- (3) ご当地映画製作事業の今後は

一 般 質 問

議席13番 栗山 守

1 市補助金事業について

- (1) 市単独の補助金の支出総額は
- (2) 令和5年度定期監査結果報告書について
 - ア 補助金の支出において指摘された事項への対応は
 - イ 長期にわたり補助金を支出している団体等の事業に対する評価の検討を指摘されているが、具体的な対応は
 - ウ 交付団体等の通帳管理を含む経理事務を補助金交付主管課が慣例として行っている事例も多く見受けられ、各団体等で行うよう指導を求められているが、今年度の状況と今後の対応は
 - エ 必要以上の繰越金がある団体への補助額又は補助事業自体の見直しを指摘されているが、その対応は
- (3) 今後の補助金事業に対する本市の方針は

2 ゴールデンウィークスペシャルについて

- (1) 全面委託事業とした経緯は
- (2) 委託事業費は
- (3) 全面委託した成果と課題は
- (4) 他事業への委託拡大の考えは

3 イノシシによる農作物への被害抑制策について

- (1) 今年度の被害状況は
- (2) 被害抑制に向けての対策は
- (3) 有害鳥獣駆除隊員の増員は

一 般 質 問

議席16番 市川隆也

- 1 空き家対策の進捗状況について
 - (1) 空き家の現状は
 - ア 令和2年度空家等実態調査後の空き家件数の推移は
 - イ 空き家の現在までの除却件数と不良物件数は
 - (2) 特定空家の認定・除却の進捗状況は
 - ア 特定空家の認定状況は
 - イ 特定空家等の解体工事費補助事業の進捗状況は
 - (3) 空家等解体費補助及び家財処分費補助の進捗状況は
 - (4) 管理不全の空き家・空き地対策は
 - ア 管理不全の把握件数は
 - イ 対策の進捗状況は
- 2 #7119導入後の活用状況と課題について
 - (1) 導入後の救急安心センターへの相談件数の推移は
 - (2) 導入後の救急車の出動件数の推移は
 - (3) 今後の課題は
- 3 市道の安全対策について
 - (1) カーブミラーの修繕対策の進捗状況は
 - (2) 車の道路側溝への脱輪事故対策を早急に

一 般 質 問

議席18番 渡辺英人

1 関市公共施設再配置計画について

- (1) 2063年度までに、公共施設の延べ床面積を35%削減する目標の進捗状況は
- (2) 他市町村との広域的な施設利用についての検討は
- (3) 今後、統廃合や複合化・多機能化で減らしていく予定の主な施設は
- (4) 旧学校給食センター跡地の今後の利用計画は

2 PPP／PFI（官民連携）手法の導入について

- (1) この手法の導入によるメリット、デメリットは
- (2) 倉知小学校と倉知ふれあいセンターの複合化計画で、この手法の導入可能性調査を委託する目的は
- (3) 中池公園内の自然の家・市民プール・体育館に、この手法を導入する考えは
- (4) 今後、公共施設の整備、集約化及び複合化を進める際に、この手法を積極的に導入していくのか
- (5) PPP／PFI導入ガイドラインを策定しては

3 パーソナルモビリティの活用について

- (1) 公共交通や高齢化の課題に対してパーソナルモビリティを普及促進する考えは
- (2) 電動キックボードの普及について
 - ア 2023年の交通ルール改正について市民への周知は
 - イ 市内での利用状況は
 - ウ 若者や観光客の移動手段として活用する予定は
- (3) 高齢者の運転免許証の自主返納の状況は
- (4) 高齢者の交通の安全と移動手段確保のために超小型モビリティ活用の検討は
- (5) 高齢者向けモビリティ購入補助金を新設しては

一 般 質 問

議席14番 足立将裕

- 1 マイナンバーカード・マイナ保険証の普及と利用促進について
 - (1) 本市のマイナンバーカードの申請・交付状況は
 - (2) マイナ保険証のメリットとデメリットは
 - (3) 本市のマイナ保険証の利用実績は
 - (4) マイナ保険証の利用促進に向けた取組は
 - (5) マイナンバーカードの活用について
 - ア 医療分野のデジタル化の取組は
 - イ 避難者支援業務のデジタル化は
 - ウ 今後のマイナンバーカードの利活用シーンは
 - エ 本市独自の利活用は
 - (6) マイナンバーカードを未だ保有していない方への対応について
 - ア 福祉施設等に対する取得支援の取組状況は
 - イ 高齢者等個人宅への出張申請受付は
 - (7) 顔認証マイナンバーカードの取組状況は
 - (8) 特急発行・交付は可能か

一 般 質 問

議席2番 安達克也

1 スポーツ推進施策について

- (1) スポーツ振興のため遊休化している公共施設を活用できないか
- (2) パリオリンピック・パラリンピックで脚光を浴びたプロスポーツの試合や合宿などを誘致できないか
- (3) 若者に人気のあるスケートボードパークを整備する考えは
- (4) 中池テニスコートの観戦場所、日よけ、夜間照明未設置箇所への設置を

2 郷土史教育の実践について

- (1) 郷土史を取り上げた学習活動の現状は
- (2) どのような教材で学んでいるのか
- (3) 中学校でのふるさとの郷土史を学ぶ機会を増やしては
- (4) 市民を対象とした郷土史教育をさらに推進しては

3 関市役所の採用試験について

- (1) どのような人物を採用したいと考えているのか
- (2) 試験内容は
- (3) 昨年度の倍率は
- (4) 受験者と採用者の内訳は
- (5) Uターンを推奨しているが、採用試験で考慮している点はあるのか

一 般 質 問

議席 3 番 村 井 芙美加

- 1 部活動の地域移行について
 - (1) 進捗状況と今後の方針は
 - (2) 地域クラブへの支援について
 - ア 地域移行後の市や学校の関わりは
 - イ 運営を行う統括団体が必要では
 - ウ 運営体制を構築するための補助金の交付を検討しては
 - (3) 経済的に困難な家庭への支援策は

- 2 放課後等デイサービスにおける支援について
 - (1) 現状は
 - (2) 利用者負担額を軽減する措置は
 - (3) 不登校支援としての認識は
 - (4) 不登校支援の場合は報酬額を保証する特例措置を検討しては

- 3 農振除外申請手続の遅延について
 - (1) 令和 4 年度以降の農振除外申請の状況は
 - (2) 農振除外申請手続が滞っている理由は
 - (3) 事務手続に問題はなかったか
 - (4) 令和 4 年度分の申請手続が進む見込みは
 - (5) 今後の対策は

一 般 質 問

議席20番 小 森 敬 直

1 マイナ保険証について

- (1) マイナ保険証の取得と利用状況は
- (2) 12月からの現行の保険証廃止について正しく知らされているか
- (3) 「短期保険証」や「資格証明書」の発行はどうなるのか
- (4) 現行の保険証を残すことは必要ではないか

2 訪問介護について

- (1) 訪問介護事業所の現状について
- (2) 介護職員の報酬の引下げの影響は
- (3) 介護職員の人材不足の解決策は

3 平成の大合併の評価と課題について

- (1) 合併して良かったことは
- (2) 今後の課題は
- (3) 「指定地域共同活動団体」とこれまでの地域づくりとの関係はどう考えればよいか

一 般 質 問

議席 21 番 猿 渡 直 樹

- 1 高齢者のための「軽スポーツ室」はどうか
 - (1) これまでの利用状況とその評価は
 - (2) なぜ利用が広がったか
 - (3) 今後の運営方針は

- 2 高齢になった障がい者の介護サービスへの移行について
 - (1) 障がい福祉サービスを受けている方が65歳になるときの対応は
 - (2) 障がい者へのサービスと介護サービスの違いは
 - (3) サービス低下や負担増にならないような配慮を

- 3 新型コロナワクチンの定期接種について
 - (1) 10月からの定期接種の自己負担は
 - (2) ワクチンの種類は選択できるか
 - (3) ワクチン接種による後遺症の状況は

一 般 質 問

議席10番 武藤 記子

1 マイナ保険証の導入による市の対応について

- (1) マイナンバーカードを保険証と紐づけしている現在の登録者数は
- (2) 導入による市民のメリットは
- (3) 移行することの市民への周知は
- (4) 福祉医療費受給者証との紐づけは

2 民間フリースクール連携及び支援について

- (1) 全国の自治体で支援が行われていることを認識しているか
- (2) 本市のまなびセンターとの連携は出来ないのか
- (3) 教育委員会が民間フリースクールに求めるものは
- (4) 民間フリースクールに通う児童生徒の世帯に対する支援は

3 子ども虐待・高齢者虐待予防について

- (1) 本市における虐待の発生状況は
- (2) 虐待の発生を未然に防ぐための予防策は
- (3) 子どもや保護者、介護者を対象とした教育や啓発活動などの取組は
- (4) 虐待が疑われるケースに対しての支援体制が整っているか
- (5) 相談対応にあたる職員の専門性向上のための研修は
- (6) 課題解決のための今後の方針や計画は

一 般 質 問

議席 22番 石 原 教 雅

- 1 市制施行・市章（関市告示第47号）について
 - (1) 少子化時代の重要課題は人材育成ではないか
 - (2) 関市の木・花・鳥・魚・色の制定目的・制定意義について
 - (3) 関市の「音」・「香り」制定検討結果は
 - (4) 告示第47号は活かされているか
 - (5) アイデンティティが育まれる「まちづくり」について

- 2 少子化が進行する状況下での幼保事業の今後について
 - (1) 少子化が幼保事業経営に与える影響についての認識は
 - (2) 現在までの公立保育園民営化の検討内容について
 - (3) これまでの各計画及び点検に示されてきた方針の変化・ぶれは何か
 - (4) 少子化が深刻化する中での今後の幼保事業方針は

一 般 質 問

議席6番 長瀬 敦久

- 1 関市学校規模適正化計画（案）について
 - (1) 関市学校規模適正化計画策定に向けた現状は
 - (2) 地域の意向への対応は
 - (3) 今後の進め方は

- 2 里山の維持・活用について
 - (1) 里山の現状と課題は
 - (2) 課題への対応は
 - (3) 今後の活用は
 - (4) 10年、20年後に描く里山の姿は

一 般 質 問

議席5番 北村隆幸

1 孤独・孤立対策推進について

(1) 本市における孤独・孤立の現状について

- ア 岐阜県孤独・孤立実態把握調査や、関市地域診断から見た本市の状況は
- イ 孤独・孤立に対する現状の施策は
- ウ 孤独・孤立対策地域協議会、孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム設置の検討は

(2) 重層的支援体制整備事業における「社会的処方」の導入について

- ア 「薬で人を健康にするのではなく、人とまちとのつながりで人が元気になる仕組み」である社会的処方についての見解は
- イ 重層的支援体制整備事業の全体像と課題は
- ウ 医療福祉の課題を担う地域包括支援センター等の専門職を、地域の社会的資源とをつなげるリンクワーカーやコミュニティナースとして養成することが有効ではないか
- エ 地域の社会的資源に精通し、困りごとをつなげる市民のリンクワーカーの養成も有効と考えるが見解は
- オ 本市の社会的資源を把握し、市民の想いを形にする役割の市民活動センターを、重層的支援体制の中の社会的処方を提供する役割として位置付けては
- カ 課題を抱える人を早期で発見する「暮らしの保健室」のような場が必要では

2 映画によるプロモーションについて

(1) ご当地映画製作事業の現状について

- ア 昨年度、今年度で補助している2本のご当地映画の進捗と今後の予定は
- イ ご当地映画「怪獣ヤロウ！」のロケの概要と実施経済効果は
- ウ 市内で映画等のロケが来ることによるメリットや効果は
- エ これまでのロケツーリズムへの取組は

(2) ご当地映画製作事業における課題について

- ア 映画製作班との調整面での難しさは
- イ 現状、市内ロケ実施への問合せの経緯、内容及び件数は

(3) フィルムコミッションについて

- ア フィルムコミッションの事業内容の認識と県内他市の状況は
- イ 本市のロケ地としての可能性は
- ウ 立ち上げの予算やハードルは
- エ 本市においてフィルムコミッションの立ち上げの考えは

一 般 質 問

議席1番 川 合 治 義

- 1 過疎地のSS対策の進展は
 - (1) 市はどのように関与し、また地元の動きをどう捉えているか
 - (2) 地元での動きを「後押し」する姿勢での関与は
 - (3) SS問題について、本庁と地域事務所との連携強化は

- 2 八滝ウッディランドとネイチャーランドかみのほの指定管理料の差の是正を
 - (1) 指定管理料に大きな差がある理由は
 - (2) 契約の指定管理料の改定を前提に、管理者側と協議できないか

- 3 街路樹など公共の場の樹木の伐採について
 - (1) 市の施設内の植栽や市道脇の街路樹や植え込みの整備の意義は
 - (2) 維持管理の実態とその報告は担当部署に届いているか
 - (3) 濃州関所茶屋前のケヤキの木を伐採せずに残すことはできないか

- 4 職員の中途退職の原因と対応策について
 - (1) 中途退職は今年度も続いているか
 - (2) 理由を把握し、活かされているか
 - (3) 若手だけでなく職員が忌憚なく話し合える場は設けられているか
 - (4) 長期休暇を気兼ねなく取得することは保障されているか
 - (5) 会計年度任用職員などの正職員への登用実績は
 - (6) 土木や建築分野の技術的蓄積のある民間経験者の中途採用の制度と実績は

一 般 質 問

議席4番 岩 出 和 也

- 1 本市のシティプロモーションについて
 - (1) 本市の特色とシティプロモーションを行う背景は
 - (2) 移住・定住分野における本市の強みと課題は
 - (3) 目指すゴールとメインターゲットは
 - (4) 子育て世代に向けた本市の特徴は
 - (5) 他市との連携における現状と課題は

- 2 本市のシビックプライド醸成に向けた取組について
 - (1) 本市の強みと課題は
 - (2) シビックプライド醸成のための具体的な取組は
 - (3) SNSを活用した取組は
 - (4) 学校教育における取組は
 - (5) 市民・職員に向けて、市長の思いは